

結果の概要

1 国民医療費の状況

平成28年度の国民医療費は42兆1,381億円、前年度の42兆3,644億円に比べ2,263億円、0.5%の減少となっている。

人口一人当たりの国民医療費は33万2,000円、前年度の33万3,300円に比べ1,300円、0.4%の減少となっている。

国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は7.81%（前年度7.93%）、国民所得(NI)に対する比率は10.76%（同10.85%）となっている。（図1、表1、統計表第1表）

図1 国民医療費・対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

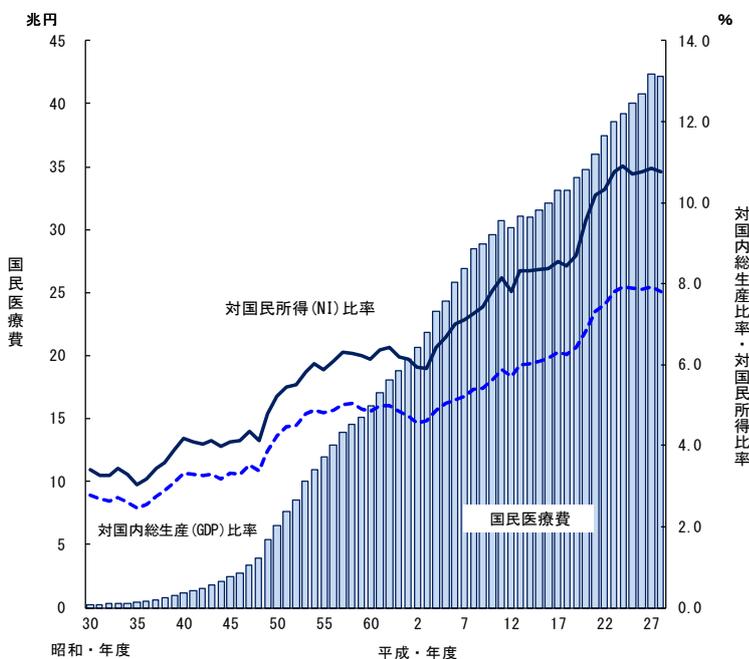


表1 国民医療費・対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

年次	国民医療費		人口一人当たり国民医療費		国内総生産(GDP)		国民所得(NI)		国民医療費の比率	
	(億円)	対前年度増減率(%)	(千円)	対前年度増減率(%)	(億円)	対前年度増減率(%)	(億円)	対前年度増減率(%)	国内総生産に対する比率(%)	国民所得に対する比率(%)
昭和29年度	2 152	...	2.4
30	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	69 733	...	2.78	3.42
40	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	268 270	11.5	3.32	4.18
50	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	1 239 907	10.2	4.25	5.22
60	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	2 605 599	7.2	4.85	6.15
61	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	2 679 415	2.8	4.99	6.37
62	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	2 810 998	4.9	4.99	6.43
63	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	3 027 101	7.7	4.84	6.20
平成元年度	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	3 208 020	6.0	4.74	6.15
2	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	3 468 929	8.1	4.56	5.94
3	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	3 689 316	6.4	4.61	5.92
4	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	3 660 072	△ 0.8	4.86	6.41
5	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	3 653 760	△ 0.2	5.05	6.67
6	257 908	5.9	206.3	5.6	5 026 362	4.2	3 683 506	0.8	5.13	7.00
7	269 577	4.5	214.7	4.1	5 164 065	2.7	3 784 796	2.7	5.22	7.12
8	284 542	5.6	226.1	5.3	5 287 664	2.4	3 913 605	3.4	5.38	7.27
9	289 149	1.6	229.2	1.4	5 333 382	0.9	3 884 837	△ 0.7	5.42	7.44
10	295 823	2.3	233.9	2.1	5 260 134	△ 1.4	3 782 396	△ 2.6	5.62	7.82
11	307 019	3.8	242.3	3.6	5 219 883	△ 0.8	3 770 032	△ 0.3	5.88	8.14
12	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 285 127	1.2	3 859 685	2.4	5.70	7.81
13	310 998	3.2	244.3	2.9	5 190 735	△ 1.8	3 743 078	△ 3.0	5.99	8.31
14	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 147 644	△ 0.8	3 726 487	△ 0.4	6.01	8.31
15	315 375	1.9	247.1	1.7	5 179 306	0.6	3 779 521	1.4	6.09	8.34
16	321 111	1.8	251.5	1.8	5 211 802	0.6	3 826 819	1.3	6.16	8.39
17	331 289	3.2	259.3	3.1	5 256 922	0.9	3 873 557	1.2	6.30	8.55
18	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 290 766	0.6	3 923 513	1.3	6.26	8.44
19	341 360	3.0	267.2	3.0	5 309 973	0.4	3 922 979	△ 0.0	6.43	8.70
20	348 084	2.0	272.6	2.0	5 094 658	△ 4.1	3 639 913	△ 7.2	6.83	9.56
21	360 067	3.4	282.4	3.6	4 920 704	△ 3.4	3 534 222	△ 2.9	7.32	10.19
22	374 202	3.9	292.2	3.5	4 992 810	1.5	3 619 241	2.4	7.49	10.34
23	385 850	3.1	301.9	3.3	4 940 172	△ 1.1	3 584 029	△ 1.0	7.81	10.77
24	392 117	1.6	307.5	1.9	4 944 780	0.1	3 598 267	0.4	7.93	10.90
25	400 610	2.2	314.7	2.3	5 072 460	2.6	3 742 189	4.0	7.90	10.71
26	408 071	1.9	321.1	2.0	5 184 685	2.2	3 791 868	1.3	7.87	10.76
27	423 644	3.8	333.3	3.8	5 339 044	3.0	3 903 050	2.9	7.93	10.85
28	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 392 543	1.0	3 917 156	0.4	7.81	10.76

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)及び国民所得(NI)は、内閣府「国民経済計算」による。

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆1,433億円（構成割合7.5%）、医療保険等給付分は19兆5,663億円（同46.4%）、後期高齢者医療給付分は14兆1,731億円（同33.6%）、患者等負担分は5兆1,435億円（同12.2%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は0.2%の減少、医療保険等給付分は1.3%の減少、後期高齢者医療給付分は1.1%の増加、患者等負担分は1.2%の減少となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	平成28年度		平成27年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	421 381	100.0	423 644	100.0	△ 2 263	△ 0.5
公費負担医療給付分	31 433	7.5	31 498	7.4	△ 65	△ 0.2
医療保険等給付分	195 663	46.4	198 284	46.8	△ 2 621	△ 1.3
医療保険	192 614	45.7	195 244	46.1	△ 2 630	△ 1.3
被用者保険	97 210	23.1	96 039	22.7	1 171	1.2
被保険者	51 144	12.1	49 761	11.7	1 383	2.8
被扶養者	41 141	9.8	41 182	9.7	△ 41	△ 0.1
高齢者 ¹⁾	4 925	1.2	5 096	1.2	△ 171	△ 3.4
国民健康保険	95 404	22.6	99 205	23.4	△ 3 801	△ 3.8
高齢者以外	65 323	15.5	67 032	15.8	△ 1 709	△ 2.5
高齢者 ¹⁾	30 081	7.1	32 173	7.6	△ 2 092	△ 6.5
その他 ²⁾	3 049	0.7	3 040	0.7	9	0.3
後期高齢者医療給付分	141 731	33.6	140 255	33.1	1 476	1.1
患者等負担分	51 435	12.2	52 042	12.3	△ 607	△ 1.2
軽減特例措置 ³⁾	1 119	0.3	1 565	0.4	△ 446	△ 28.5

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3) 70～74歳の患者の窓口負担の軽減措置に関する国庫負担分である。

3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は16兆2,840億円（構成割合38.6%）、そのうち国庫は10兆7,180億円（同25.4%）、地方は5兆5,659億円（同13.2%）となっている。保険料は20兆6,971億円（同49.1%）、そのうち事業主は8兆7,783億円（同20.8%）、被保険者は11兆9,189億円（同28.3%）となっている。また、その他は5兆1,570億円（同12.2%）、そのうち患者負担は4兆8,603億円（同11.5%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財源	平成28年度		平成27年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	421 381	100.0	423 644	100.0	△ 2 263	△ 0.5
公費	162 840	38.6	164 715	38.9	△ 1 875	△ 1.1
国庫 ¹⁾	107 180	25.4	108 699	25.7	△ 1 519	△ 1.4
地方	55 659	13.2	56 016	13.2	△ 357	△ 0.6
保険料	206 971	49.1	206 746	48.8	225	0.1
事業主	87 783	20.8	87 299	20.6	484	0.6
被保険者	119 189	28.3	119 447	28.2	△ 258	△ 0.2
その他 ²⁾	51 570	12.2	52 183	12.3	△ 613	△ 1.2
患者負担（再掲）	48 603	11.5	49 161	11.6	△ 558	△ 1.1

注：1) 軽減特例措置は、国庫に含む。

2) 患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

4 診療種類別国民医療費

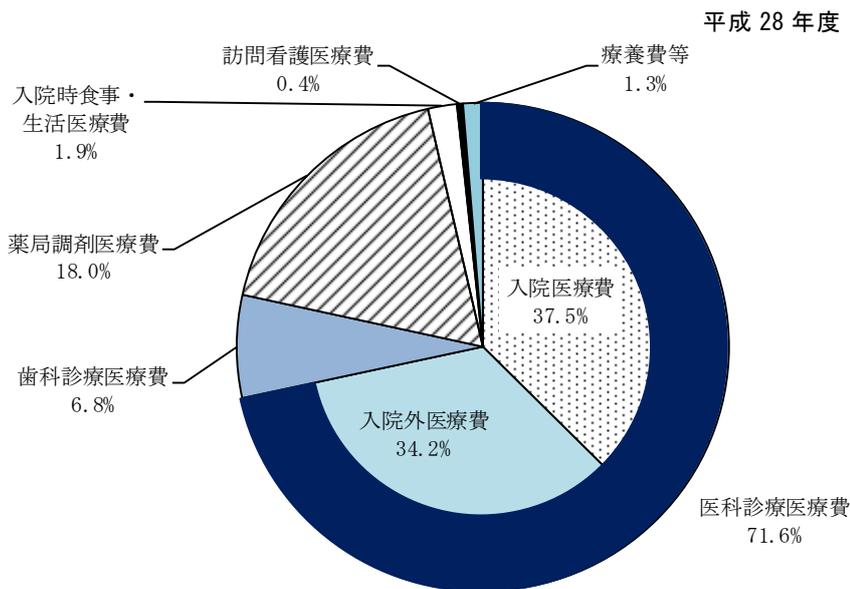
診療種類別にみると、医科診療医療費は30兆1,853億円（構成割合71.6%）、そのうち入院医療費は15兆7,933億円（同37.5%）、入院外医療費は14兆3,920億円（同34.2%）となっている。また、歯科診療医療費は2兆8,574億円（同6.8%）、薬局調剤医療費は7兆5,867億円（同18.0%）、入院時食事・生活医療費は7,917億円（同1.9%）、訪問看護医療費は1,742億円（同0.4%）、療養費等は5,427億円（同1.3%）となっている。

対前年度増減率をみると、医科診療医療費は0.5%の増加、歯科診療医療費は1.0%の増加、薬局調剤医療費は5.0%の減少となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成28年度		平成27年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	421 381	100.0	423 644	100.0	△ 2 263	△ 0.5
医科診療医療費	301 853	71.6	300 461	70.9	1 392	0.5
入院医療費	157 933	37.5	155 752	36.8	2 181	1.4
病院	154 077	36.6	151 772	35.8	2 305	1.5
一般診療所	3 856	0.9	3 980	0.9	△ 124	△ 3.1
入院外医療費	143 920	34.2	144 709	34.2	△ 789	△ 0.5
病院	60 589	14.4	60 088	14.2	501	0.8
一般診療所	83 332	19.8	84 622	20.0	△ 1 290	△ 1.5
歯科診療医療費	28 574	6.8	28 294	6.7	280	1.0
薬局調剤医療費	75 867	18.0	79 831	18.8	△ 3 964	△ 5.0
入院時食事・生活医療費	7 917	1.9	8 014	1.9	△ 97	△ 1.2
訪問看護医療費	1 742	0.4	1 485	0.4	257	17.3
療養費等	5 427	1.3	5 558	1.3	△ 131	△ 2.4

図2 診療種類別国民医療費構成割合



5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆5,220億円（構成割合6.0%）、15～44歳は5兆2,560億円（同12.5%）、45～64歳は9兆2,017億円（同21.8%）、65歳以上は25兆1,584億円（同59.7%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は18万3,900円、65歳以上は72万7,300円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が12万5,000円、65歳以上が53万8,800円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万8,700円、65歳以上が3万2,600円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万4,300円、65歳以上が12万7,700円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	平成28年度			平成27年度			対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
総数								
総数	421 381	100.0	332.0	423 644	100.0	333.3	△ 1.3	△ 0.4
65歳未満	169 797	40.3	183.9	172 368	40.7	184.9	△ 1.0	△ 0.5
0～14歳	25 220	6.0	159.8	25 327	6.0	158.8	1.0	0.6
15～44歳	52 560	12.5	120.4	53 231	12.6	120.1	0.3	0.2
45～64歳	92 017	21.8	279.8	93 810	22.1	284.8	△ 5.0	△ 1.8
65歳以上	251 584	59.7	727.3	251 276	59.3	741.9	△ 14.6	△ 2.0
70歳以上(再掲)	201 395	47.8	828.2	202 512	47.8	840.0	△ 11.8	△ 1.4
75歳以上(再掲)	153 796	36.5	909.6	151 629	35.8	929.0	△ 19.4	△ 2.1
内科診療医療費(再掲)								
総数	301 853	100.0	237.8	300 461	100.0	236.4	1.4	0.6
65歳未満	115 466	38.3	125.0	116 644	38.8	125.1	△ 0.1	△ 0.1
0～14歳	17 566	5.8	111.3	17 618	5.9	110.5	0.8	0.7
15～44歳	34 251	11.3	78.4	34 587	11.5	78.0	0.4	0.5
45～64歳	63 649	21.1	193.5	64 438	21.4	195.6	△ 2.1	△ 1.1
65歳以上	186 387	61.7	538.8	183 818	61.2	542.7	△ 3.9	△ 0.7
70歳以上(再掲)	150 079	49.7	617.2	149 016	49.6	618.1	△ 0.9	△ 0.1
75歳以上(再掲)	115 555	38.3	683.4	112 676	37.5	690.3	△ 6.9	△ 1.0
歯科診療医療費(再掲)								
総数	28 574	100.0	22.5	28 294	100.0	22.3	0.2	0.9
65歳未満	17 309	60.6	18.7	17 231	60.9	18.5	0.2	1.1
0～14歳	2 348	8.2	14.9	2 263	8.0	14.2	0.7	4.9
15～44歳	7 004	24.5	16.0	7 039	24.9	15.9	0.1	0.6
45～64歳	7 956	27.8	24.2	7 929	28.0	24.1	0.1	0.4
65歳以上	11 265	39.4	32.6	11 064	39.1	32.7	△ 0.1	△ 0.3
70歳以上(再掲)	8 121	28.4	33.4	8 044	28.4	33.4	0.0	0.0
75歳以上(再掲)	5 469	19.1	32.3	5 253	18.6	32.2	0.1	0.3
薬局調剤医療費(再掲)								
総数	75 867	100.0	59.8	79 831	100.0	62.8	△ 3.0	△ 4.8
65歳未満	31 711	41.8	34.3	33 090	41.5	35.5	△ 1.2	△ 3.4
0～14歳	4 748	6.3	30.1	4 879	6.1	30.6	△ 0.5	△ 1.6
15～44歳	9 705	12.8	22.2	9 981	12.5	22.5	△ 0.3	△ 1.3
45～64歳	17 258	22.7	52.5	18 230	22.8	55.3	△ 2.8	△ 5.1
65歳以上	44 156	58.2	127.7	46 741	58.5	138.0	△ 10.3	△ 7.5
70歳以上(再掲)	35 099	46.3	144.3	37 425	46.9	155.2	△ 10.9	△ 7.0
75歳以上(再掲)	26 204	34.5	155.0	27 306	34.2	167.3	△ 12.3	△ 7.4

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆3,880億円（構成割合6.8%）、女は1兆1,340億円（同5.2%）、15～44歳の男は2兆3,750億円（同11.7%）、女は2兆8,810億円（同13.2%）、45～64歳の男は4兆9,149億円（同24.1%）、女は4兆2,868億円（同19.7%）、65歳以上の男は11兆7,050億円（同57.4%）、女は13兆4,534億円（同61.8%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は18万5,600円、女は18万2,200円、65歳以上の男は78万400円、女は68万6,700円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

平成28年度

年 齢 階 級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
	総 数					
総 数	203 829	100.0	330.0	217 552	100.0	333.8
65 歳 未 満	86 779	42.6	185.6	83 018	38.2	182.2
0 ～ 14 歳	13 880	6.8	171.8	11 340	5.2	147.3
15 ～ 44 歳	23 750	11.7	106.7	28 810	13.2	134.5
45 ～ 64 歳	49 149	24.1	299.1	42 868	19.7	260.5
65 歳 以 上	117 050	57.4	780.4	134 534	61.8	686.7
70歳以上(再掲)	89 620	44.0	893.8	111 775	51.4	782.2
75歳以上(再掲)	64 757	31.8	984.9	89 039	40.9	861.7
	医科診療医療費(再掲)					
総 数	148 022	100.0	239.6	153 831	100.0	236.1
65 歳 未 満	59 745	40.4	127.7	55 721	36.2	122.3
0 ～ 14 歳	9 703	6.6	120.1	7 863	5.1	102.1
15 ～ 44 歳	15 316	10.3	68.8	18 934	12.3	88.4
45 ～ 64 歳	34 726	23.5	211.3	28 924	18.8	175.7
65 歳 以 上	88 277	59.6	588.6	98 110	63.8	500.8
70歳以上(再掲)	67 895	45.9	677.1	82 184	53.4	575.2
75歳以上(再掲)	49 339	33.3	750.4	66 216	43.0	640.8
	歯科診療医療費(再掲)					
総 数	13 084	100.0	21.2	15 490	100.0	23.8
65 歳 未 満	8 112	62.0	17.3	9 197	59.4	20.2
0 ～ 14 歳	1 208	9.2	14.9	1 141	7.4	14.8
15 ～ 44 歳	3 177	24.3	14.3	3 827	24.7	17.9
45 ～ 64 歳	3 728	28.5	22.7	4 229	27.3	25.7
65 歳 以 上	4 972	38.0	33.1	6 293	40.6	32.1
70歳以上(再掲)	3 495	26.7	34.9	4 627	29.9	32.4
75歳以上(再掲)	2 274	17.4	34.6	3 195	20.6	30.9
	薬局調剤医療費(再掲)					
総 数	35 600	100.0	57.6	40 268	100.0	61.8
65 歳 未 満	16 119	45.3	34.5	15 592	38.7	34.2
0 ～ 14 歳	2 664	7.5	33.0	2 084	5.2	27.1
15 ～ 44 歳	4 505	12.7	20.2	5 199	12.9	24.3
45 ～ 64 歳	8 949	25.1	54.5	8 309	20.6	50.5
65 歳 以 上	19 481	54.7	129.9	24 675	61.3	125.9
70歳以上(再掲)	14 837	41.7	148.0	20 262	50.3	141.8
75歳以上(再掲)	10 539	29.6	160.3	15 665	38.9	151.6

6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」5兆9,333億円（構成割合19.7%）が最も多く、次いで「新生物<腫瘍>」4兆2,485億円（同14.1%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆3,326億円（同7.7%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆2,974億円（同7.6%）、「呼吸器系の疾患」2兆2,591億円（同7.5%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物<腫瘍>」1兆5,289億円（同13.2%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆6,764億円（同25.1%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同21.0%）、「新生物<腫瘍>」（同15.6%）、「腎尿路生殖器系の疾患」（同8.2%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同18.4%）、「新生物<腫瘍>」（同12.7%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同9.9%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

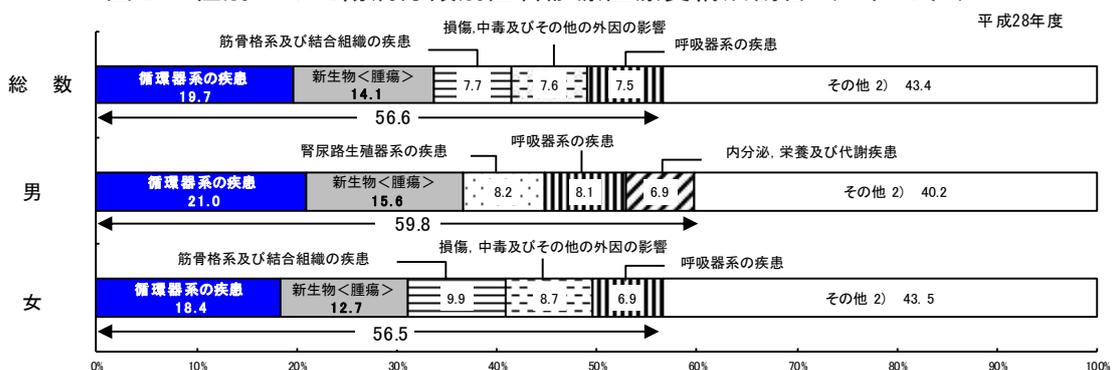
傷病分類 ¹⁾	平成28年度			平成27年度			対前年度	
	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数		301 853	100.0		300 461	100.0	1 392	0.5
循環器系の疾患	1	59 333	19.7	1	59 818	19.9	△ 485	△ 0.8
新生物<腫瘍>	2	42 485	14.1	2	41 257	13.7	1 228	3.0
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	23 326	7.7	3	23 261	7.7	65	0.3
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	22 974	7.6	5	22 212	7.4	762	3.4
呼吸器系の疾患	5	22 591	7.5	4	22 230	7.4	361	1.6
その他 ²⁾		131 144	43.4		131 684	43.8	△ 540	△ 0.4
65歳未満								
総数		115 466	100.0		116 644	100.0	△ 1 178	△ 1.0
新生物<腫瘍>	1	15 289	13.2	1	15 212	13.0	77	0.5
循環器系の疾患	2	12 569	10.9	2	12 949	11.1	△ 380	△ 2.9
呼吸器系の疾患	3	11 924	10.3	3	12 013	10.3	△ 89	△ 0.7
精神及び行動の障害	4	10 495	9.1	4	10 727	9.2	△ 232	△ 2.2
腎尿路生殖器系の疾患	5	8 151	7.1	5	8 349	7.2	△ 198	△ 2.4
その他 ²⁾		57 037	49.4		57 395	49.2	△ 358	△ 0.6
65歳以上								
総数		186 387	100.0		183 818	100.0	2 569	1.4
循環器系の疾患	1	46 764	25.1	1	46 869	25.5	△ 105	△ 0.2
新生物<腫瘍>	2	27 196	14.6	2	26 045	14.2	1 151	4.4
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	15 907	8.5	3	15 764	8.6	143	0.9
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	14 854	8.0	4	14 125	7.7	729	5.2
腎尿路生殖器系の疾患	5	13 468	7.2	5	13 243	7.2	225	1.7
その他 ²⁾		68 199	36.6		67 770	36.9	429	0.6

注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 平成28年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 上位5傷病以外の傷病である。

7 都道府県別国民医療費

都道府県(患者住所地)別にみると、東京都が4兆1,457億円と最も高く、次いで大阪府が3兆2,097億円、神奈川県が2兆7,172億円となっている。また、鳥取県が1,985億円と最も低く、次いで島根県が2,590億円、福井県が2,624億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が44万200円と最も高く、次いで長崎県が41万200円、鹿児島県が40万4,500円となっている。また、埼玉県が29万1,500円と最も低く、次いで千葉県が29万3,500円、神奈川県が29万7,100円となっている。(図4、統計表第7表)

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

